

## V. 特記事項

### 1. 中華人民共和国 山東省訪問・青少年交流イベントに参加

清和大学国際交流委員会は、英語をはじめとする外国語をより実践的に使える能力を錬磨し、実際に世界を体験し視野を広げてもらうべく、様々な機会を学生に与えている。たとえば短期留学への補助、国内英語研修施設での短期英語集中講座への派遣、オンライン留学などである。国際交流に対しては学生、そして地域からの要望があれば真剣に耳を傾け、前向きに考え、取り組んできた。今回木更津市の強い要望によって実現した「中華人民共和国 山東省訪問・青少年交流イベント」は、本学国際交流委員会のそのような姿勢が実を結んだ機会である。令和5(2023)年6月中旬、木更津市役所を通じ、かねてから同市と友好関係にあった山東省・東営市から清和大学に対し、「青少年山東省訪問交流団」に参加してほしいとの依頼があった。同年8月16日から21日まで、日本の若者を山東省に招待し、観光名所、ビジネス拠点の見学、大学訪問等の機会を与え、もって一層の日中友好を実現する、という趣旨である。本学および国際交流委員会は、これに参加することは大いに学生の将来に資すると判断、本学学生8名と、引率者として野呂一郎教授が参加することになった。一行は青島を中心にバスで大明湖、百花洲、「世界遺産」泰山などを見学し、山東師範大学、曲阜師範大学では中国の学生たちと意義のある交流を行ってきた。山東師範大学で行われたディナーショーでは、空手道に心得のある学生、現役剣道部部員らが演武を披露して交流に貢献し、中国側から「非常に素晴らしかった」との声を頂いた。学生たちは、中国という世界に大きな影響を与えている存在をその目で、身体全体で経験し、結果、彼らの国際的な視野は大きく広がり、このイベントは大成功に終わった。

### 2. 地方自治における学生の活躍

本学は、警察官をはじめ、地方公務員を多く輩出しているが、進路・就職指導のみならず、在学中から地方自治における学生の活動・活躍をサポートし、市民的成熟を促している。学生たちによる主な活動を下に掲げる。

#### (1) 木更津市情報公開総合推進審議会委員（委員15名中、本学学生2名）

令和6(2024)年3月現在、委員学生2名が本学における学びを活かし、会議で積極的に発言し、木更津市の情報公開推進に貢献している。

#### (2) 木更津警察署協議会委員（委員10名中、本学学生1名）

令和6(2024)年3月現在、本学学生が学生の視点から警察のあり方や運営について考察し、木更津市の警察業務に協力している。

#### (3) 木更津市消防団機能別分団学生部

同部定員20名のうち、本学学生が常時15~20名参加し、また、部長・班長を務め、地域の防災に貢献している。

#### (4) 木更津市放課後こども教室

木更津市生涯学習課が木更津第一小学校運営委員会に事業委託をしている「木一小あそぼん」に本学学生が月2回（各回3~5名）、ボランティアとして活動している。

その他、教職インターンシップによる学校現場の補助、木更津市市制施行80周年記念事業への協力など、本学の学生たちは、地方自治の様々な場面で活躍している。